

アンケート結果

◎アンケート回収数 533枚
 ◎回収量①対象品目(15品目) 499.69kg
 ②対象品目以外 5,130kg→資源化量及び資源化率 4,856kg 94.66%

■小型家電品目別の数量(アンケート結果より)

No.	品目名	数量	重量(kg)	備考
1	パソコン(ノート型)	172	444.70	※電池重量を含む
2	携帯電話(PHS端末含む)	106	11.24	
3	ゲーム機(携帯型・据置型)	26	29.20	
4	デジタル等携帯音楽プレーヤー等	13	1.20	
5	デジタルカメラ	12	2.00	
6	電子辞書	10	1.80	
7	携帯型ラジオ	7	1.10	
8	電卓	7	1.40	
9	補助記憶装置(USBメモリ・メモリーカード)	5	0.05	
10	ビデオカメラ(ポータブルビデオカメラ)	4	3.50	
11	その他(携帯型映像用機器など5品目)	4	3.50	
小計(15品目)		366	499.69	
1	映像用機器(据置型DVD・ビデオデッキ等)	93		/
2	プリンター	85		
3	扇風機(サーキュレーター・冷風機等含む)	80		
4	掃除機(電気式モップ含む)	70		
5	パソコン(デスクトップ型)	43		
6	その他(電子レンジ、暖房器具など)	604		
小計(15品目以外)		975	5,130	
合計		1,341	5,629.69	≒5,630kg

注1)対象品目(15品目)は、個別計測による数値(数量及び重量)
 注2)対象品目(15品目)以外は、アンケートから抽出した数量(個別計量していない)

■資源化内訳用(推計量)

種類	重量(kg)	割合(%)
金属類	2,429	47.4
プラスチック	2,427	47.3
資源化量小計及び率	4,856	94.7
ダスト類(ちり、ほこり)	274	5.3
回収量合計及び率	5,130	100.0

イベントの様子



～受付～



～アンケート回収～



～トラックへの積み込み～

使用済小型家電の実験回収にご協力ありがとうございました

使用済小型家電の再資源化に向けて今後の参考とするため、平成25年11月2日(土)に「第2回使用済小型家電の実験回収」を実施しました。当日は、小雨が降る不安定な天気でしたが、わずか4時間で約6tの家電製品が集まり、小型家電リサイクルの調査について多くの皆さまにご協力をいただきありがとうございました。

当日、実施したアンケート結果についてお知らせします。なお、資源化量については、狛江市以外の小型家電も一緒に処理しているため、処理量全体から推計した重量となります。

発火物の分別のお願い

東京消防庁管内で平成20年から平成24年までの5年間にエアゾール缶等に起因した火災が862件発生しております。そのうち、清掃車の火災は494件(57.3%)と多数を占めています。原因としては、最後まで使い切っていないエアゾール缶等を『発火物』として分別せずに、燃やせない(不燃)ごみなどに混ぜて捨ててしまうため、清掃車で圧縮する際に残存ガスが噴出し、圧縮時に発生した火花で引火し、火災に至っていると考えられています。

市では、スプレー缶・ガスボンベ・ライター等は『発火物』として分別収集しています。このような事故が起こらないように、必ず『発火物』の収集日に出してください。分別にご協力をお願いします。穴を開けなくて構いませんが最後まで使い切ってお出しください。なお、中身が残っているものは、清掃課に直接お持ちください。

エアゾール缶等による火災発生件数の推移

